

第181回 令和8年2月24日（火）

「日本が誇れる山について」

バスケットの指導をしていたころ、よく遠征で静岡に行きました。宿泊所で朝起きると窓に富士山を見ることが出来ます。それだけでもものすごく得をした気持ちになりました。

富士山は、日本を象徴する火山です。約70万年前、富士山の初期となる「舊富士（古富士）」が活動を開始しました。古富士は侵食や活動を繰り返し、約10万年前に、新しい火山活動が始まり、現在の富士山に近い形状（円錐形）が形成されました。この時期を「新富士」と呼びます。

最終的には「新富士」に進化しました。

富士山は「活火山」とされ、過去に多数の噴火が記録されています。過去約100回以上の噴火を繰り返してきたことがわかっています。代表的な噴火は864年の貞観大噴火です。平安時代に起きた富士山最大級の噴火で、大量の溶岩が流出し、現在の青木ヶ原樹海を形成しています。1707年の宝永噴火は江戸時代に発生した噴火で、火山灰が広範囲に降り積もり、関東圏にも影響を与えました。この噴火によって富士山の東南側に「宝永火口」と呼ばれる大きな穴が残されています。

富士山は現在も活火山として監視されています。時折「膨張している」などのニュースで危険度が上がったことはありますが、大きな噴火には至っていません。あの特徴的なシルエットが崩れてしまうことは日本人にとって悲しいことだと思います。

富士山はその大きさから日本文化に深く根付いた信仰の対象ともなっています。浅間大神（さくやひめ）が祭られ、日本の火山神として崇められています。

富士五湖は、山梨県にある5つの湖の総称です。山中湖は富士五湖の中で最も東側に位置し、最大の面積を持つ湖で標高が最も高いため、夏でも涼しい気候が特徴です。

河口湖は富士五湖で最も観光地化されており、湖畔にはホテルや温泉施設が多数あります。富士急ハイランドなどの娯楽施設も近隣にあります。

西湖（さいこ）は比較的小規模な湖で五湖の中で最も静かで自然が豊かです。手つかずの自然が多く残るため、アウトドアを楽しみたい方向け。洞窟体験ができ「蝙蝠穴（こうもりあな）」があります。湖の周辺はキャンプ場が整備されており、自然好きに向いています。

精進湖（しょうじこ）富士五湖では面積が最も小さい湖で「子抱き富士」と呼ばれ、富士山と重なり合う稜線が眺められることで有名です。

本栖湖（もとすこ）は最も深い湖（最大水深121.6m）で、水の透明度が非常に高く五千円札に描かれている「逆さ富士」を望むことができる湖です。

近場の観光にぴったりです。一度行ってみるといいですよ。